

学校での新型コロナウイルス感染拡大防止対策

(1) 登校時の健康観察を徹底します。

健康観察表をもとに、検温結果や顔色はどうか等の様子を観察します。教室に入る前には、マスクの着用と手指の消毒を行います。

(2) 学校ではコロナ感染かどうかの判別はできないため、風邪症状を含めた体調不良者は、当面の間、「コロナ感染が疑われる」と判断し、お迎えをお願いします。

(発熱の場合は、37.3度前後を目安にご連絡します)

(3) コロナ感染が疑われる体調不良者と、ケガ等の来室者と場所を分けて対応します。

ケガ等コロナ感染が疑われない来室 → 第一保健室(これまでの保健室)

風邪症状等コロナ感染が疑われる症状での来室 → 第二保健室(高東教室 1階体育館前です)

第二保健室で対応する場合は、教員はフェイスシールド、防護服等を着用します。

(4) 休み時間における校庭での密集を避けるため、使用する人数を半分に分ける等の対応をします。

(5) 常に教室の換気を行い、毎日、廊下や流し、トイレや階段の手すりの消毒を全職員で実施します。

(6) 給食や体育時等マスクをはずす際の保管用として、1人1枚ビニール袋を配布します。

(学校に置いておく)

(7) 給食の配膳時にはビニール手袋を着用します。(児童も)

(8) 児童が行う清掃は当面の間中止し、児童下校後、教員が教室の床等の消毒を行います。

(9) 鼻水をふいたティッシュ等専用ゴミ袋を各教室に設置します。



保護者の方へのお願い

(1) 毎朝、ご家庭で健康観察を必ず行い、体温を記入し、「**保護者サイン**」欄に必ず**保護者が押印もしくはサインをし、毎日持たせてください。(忘れた場合はご連絡させていただきます)**

(2) 風邪症状(喉の痛み、咳、鼻水、)、だるさ、発熱、味覚嗅覚異常がある場合、また下記の①②③のいずれかに該当する場合は**登校を控え**、「杉並区帰国者・接触者相談センター」や、かかりつけ医等へ電話等で相談してください。またその結果を学校にもお知らせください。

- ① 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ② 重症化しやすい基礎疾患等があり、発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合
- ③ ①②以外で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が4日以上続く場合

*朝の段階で、上記の症状に限らず、**熱がなくても気持ち悪さや食欲がない等、体調不良がある場合には、無理をせず登校をお控えください。**

*児童やご家族が新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合や、保健所から濃厚接触者と特定された場合にも、登校せず学校に速やかにご連絡ください。

(3) 欠席の連絡は、**連絡帳を友達へ渡す方法ではなく、電話連絡**でお願いします。(8時15分まで)

(4) **ハンカチ、マスクは必ず毎日**忘れずにもたせてください。**ランチョンマットは、できる限り毎日お取替え**いただくようお願いいたします。(ハンカチと汗ふきタオルは別にしてください)

(5) 鼻をかんだティッシュを入れるビニール袋を、必要に応じてご用意ください。

(学校では、一般のゴミとは分けて処理いたします)